



北陸地方整備局  
飯豊山系砂防事務所  
記者発表資料

同時発表記者クラブ  
・新潟県政記者クラブ  
・新潟政記者クラブ  
・山形県政記者クラブ

令和元年10月30日

## 飯豊山系（荒川流域）直轄砂防記念事業 「土砂災害から地域を守る」シンポジウム を開催します。

1967（昭和42年）に発生した羽越災害を契機として、1969（昭和44年）に荒川において国による砂防事業に着手しました。

「土砂災害の再発を防止」、「安心して住める地域づくり」のためにスタートした砂防事業は、羽越災害からの復旧をはじめとして今日まで管内流域に多数の施設を手がけてきました。

一方、近年、局地的豪雨によって全国各地で土砂災害が多発し、大規模化の様相を呈しており、ハード対策はもとより、警戒避難などのソフト対策が従前にもまして重要となっています。

今一度、土砂災害の恐ろしさ、命を守る行動の難しさを認識し、土砂災害対策の大切さを地域とともに考える機会とすべく、シンポジウムを開催するものです。

1 日 時：令和元年11月5日（火） 10：00～12：00（開場9：30）

2 場 所：おぐに<sup>かいほつそうごう</sup>開発総合センター

<sup>にしおきたまぐんおぐにまちおおざいわいさわ</sup>  
（山形県西置賜郡小国町大字岩井沢704番地）

3 主 催：飯豊山系（荒川流域）直轄砂防記念事業実行委員会  
（小国町・関川村・山形県置賜総合支庁・新潟県村上地域振興局・  
国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所）

〇問い合わせ

飯豊山系（荒川流域）直轄砂防記念事業実行委員会事務局

国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所

副所長（技術）金子 秀樹（かねこ ひでき）

調査課長 工藤 裕之（くどう ひろゆき）

電話：0238-62-2566（代表）

<参考>

会場位置図



地理院地図（電子国土Web）（<http://www.gsi.go.jp/>）を元に作成

※取材時は、腕章又はネームプレート等（報道関係者と判断できるもの）の着用を必ずお願いいたします。

※本資料は事務所ホームページ（<http://www.hrr.mlit.go.jp/iide/>）でもご覧頂けます。

飯豊山系(荒川流域)直轄砂防記念事業

# 「土砂災害から地域を守る」シンポジウム

令和元年 **11/5** 火

10:00~12:00 (9:30開場)

降雨体験車が  
やってくる!

当日は  
駐車場にて  
同時開催!



模型を使って  
土石流を解説!



羽越災害時の関川村湯沢温泉



人家を守る七助沢砂防堰堤



地域の賑わいの拠点 荒川流路工

## プログラム

## Program

9:30	開場	
10:00	開会	開会挨拶 実行委員長 小国町長 ……仁科 洋一 来賓挨拶
10:20	事業報告	飯豊山系砂防事務所長 ……石田 和典
10:40	基調講演	
	「土砂災害の恐ろしさ土砂災害対策の大切さ」	国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部長 ……今井 一之氏
	休憩 (10分)	
11:20	特別講演	
	「豪雨災害にそなえて ~早期避難対策~」	山形県警察本部 山形県警視 ……太田 善久氏 (警備部警備第二課災害対策官兼警備指導官)
11:50	閉会	閉会挨拶 副実行委員長 関川村長 ……加藤 弘



### 会場

おぐに開発総合センター  
〒999-1352 山形県西置賜郡小国町大字岩井沢704

### 事務局

国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所  
〒999-1363 山形県西置賜郡小国町小国小坂町3-48  
TEL:0238-62-2566

主催／飯豊山系(荒川流域)直轄砂防記念事業実行委員会

(小国町・関川村・山形県置賜総合支庁・新潟県村上地域振興局・国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所)

